

福岡県水産業の動向

- 平成19年度 水産白書 -



福岡県

表紙の写真

はじめて収穫された相島の真珠
(3 ページ)

有明海のノリ漁場
(5 ページ)

豊前海区ねぎかなの根魚増殖礁
(7 ページ)

ハヤ(オイカワ)漁の様子
(9 ページ)

利用にあたって

- 1 本書の内容については、漁業生産等の統計資料は平成18年の第54次福岡農林水産統計年報を、その他の資料は特に断りのない限り平成19年度のものをまとめています。
- 2 本書についての問い合わせは、福岡県農林水産部水産局漁業管理課水産総務係(電話092-643-3553)へお願いします。

はじめに

本県は三方を豊かな海に囲まれ、内には国内有数の河川を有するなど水産業の基盤として大変恵まれた条件を有しており、それぞれの漁場で特色ある水産物が生産されています。

これら本県の安全でおいしい水産物を県民の皆さんに安定的に供給できるよう、県では、水産業の中長期的な施策の方向性を示した「福岡県水産振興基本計画」に基づき、さまざまな施策展開を図っています。

本書は、基本計画に基づく主要施策の取組状況や本県水産業が抱える現在の課題と対策を明らかにすることにより、本県水産業の動きを総合的に捉え、今後の進むべき方向を示すことを目的に毎年刊行しているものです。

さて、近年、資源の減少、魚価の低迷に加え、燃油の高騰など水産業を取り巻く状況には厳しいものがあります。そのような中、平成19年度は、新宮町の相島で初めての浜揚げ（真珠の収穫）が行われたことや、有明海のノリの生産枚数が史上最高となったことなど明るい話題もたくさんありました。

本書は、平成19年度の本県水産業の動向を写真やグラフをふんだんにつかって、わかりやすく解説しています。本書により、水産業の関係者はもとより、広く県民の方々にも本県の水産業について理解を深めていただくとともに、市町村や漁業関係団体等における今後の施策の一助となれば幸いです。

目次

農林水産部の発足	1
----------	---

福岡県水産業の主要な課題

1 真珠養殖業の推進	3
2 高水温下でのノリ養殖対策	5
3 根魚増殖礁の造成手法の検討	7
4 ハヤの増殖	9

福岡県水産業の主要指標と現状

1 福岡県水産業の概要	11
2 主要指標(沿岸漁業と内水面漁業)	13
3 水産業の現状	15

主要施策の展開

1 安全・安心な水産物の安定的供給	17
2 持続的利用を可能にする資源づくり	20
3 経営感覚のある人づくりと組織の強化	30
4 都市と共生する漁村づくり	35
5 燃油高騰対策	40
6 有明海の再生に向けて	41
7 福岡県北西沖地震からの復興	43
8 水産業を支える試験研究の推進	44
9 施策体系と予算	45

各海区の動向

1 筑前海区	46
2 有明海区	52
3 豊前海区	58
4 内水面	63

資料編

農 林 水 産 部 の 発 足

福岡県における組織再編と農林水産部の発足

福岡県では、少子高齢化や地方分権の進展など、社会経済情勢が大きく変化するなか、新しい課題に迅速・的確に対応して県民満足度の高い福岡県を実現するため、平成20年4月1日に県庁組織を一新しました。

この中で、第一次産業の振興を一体的に推進し、後継者が将来に希望をもてる収益性の高い農林水産業を実現するため、農政部と水産林務部とを統合し、新たに農林水産部が発足しました。

農林水産部の体制

農林水産部には、農林水産業振興施策の総合調整を行う部署が設置されたほか、担い手・後継者不足への対応、農林水産物の安全・安心対策、アジアを中心とした輸出対策など農林水産業に共通する課題に対応するため、それぞれ農林水を一元的に所管する専門部署が設置されました。

また、水産部門については、真珠養殖事業化や有明海再生対策など水産部門特有の重要な課題を抱えていることから、部の中に水産局が設置され、専門的判断に基づく迅速・的確な対応を図れる体制が整備されています。

今後の展開

農林水産部では、部統合のメリットを十分にいかしながら、新たな体制により、農林水産業の一体的な振興に取り組んでいきます。

また、水産局においても、漁業者の皆さんの声を大切にしながら、本県の安全でおいしい水産物を県民の皆さんに安定的に供給できるよう、一層の水産振興施策に取り組んでいきます。

引き続き、本県農林水産行政の推進について、漁業関係者をはじめとする皆様方の御支援と御協力をお願いします。



あまおう

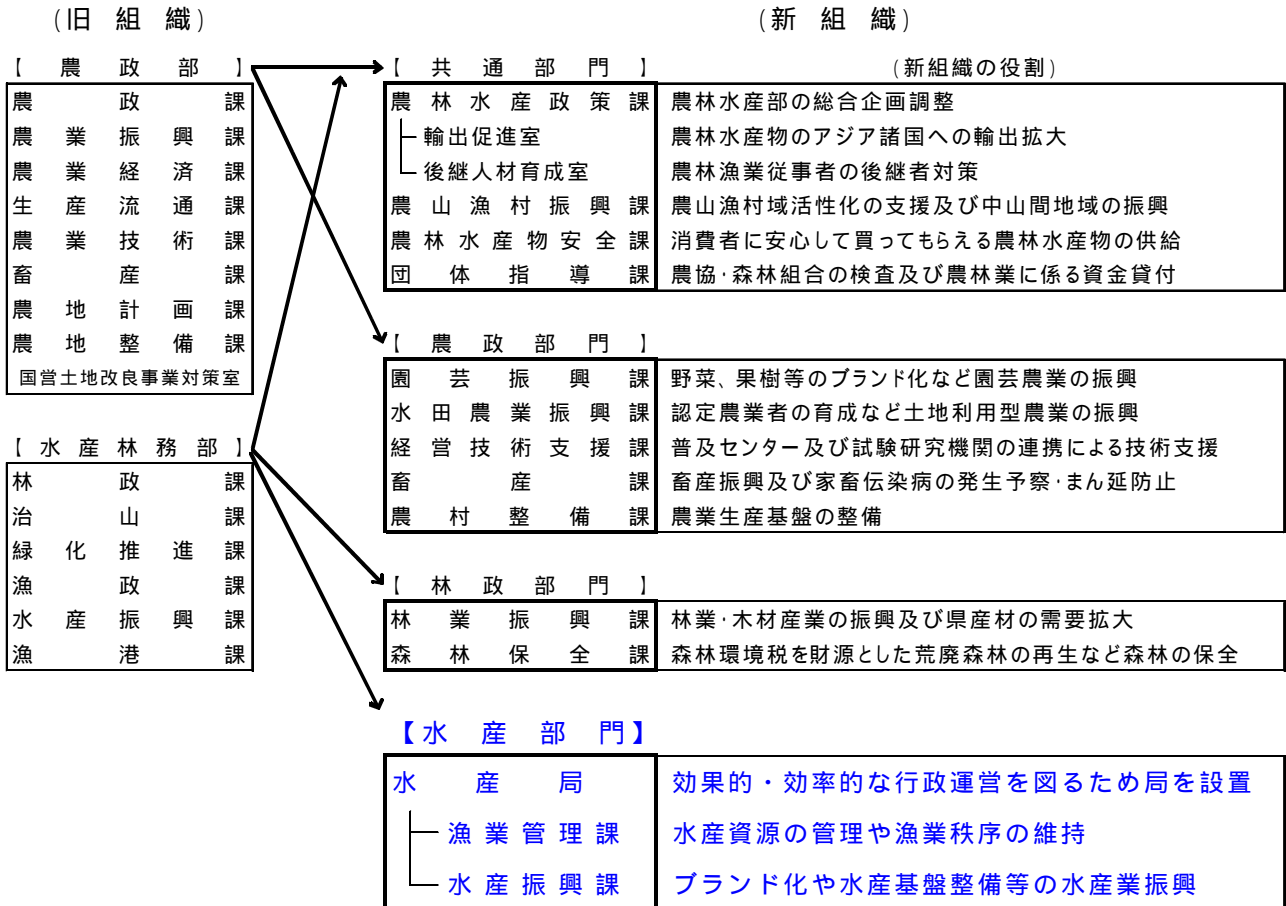


福岡のり



博多ぶなしめじ

部統合による新たな組織の概要



水産局の体制

【水産局】

区分	所属	課・係	主な所管事務	連絡先
本庁	漁業管理課	水産総務係	庶務、経理、水産施策の調査・調整	092-643-3553
		漁協指導第一係	漁協の検査・監督	092-643-3554
		漁協指導第二係	漁協再編、制度資金・金融	092-643-3560
		漁業調整係	漁業許可・免許、漁業調整	092-643-3556
		資源管理係	資源管理、漁業取締、栽培漁業、漁船管理	092-643-3555
	水産振興課	施設管理係	庶務、経理、漁港管理	092-643-3565
		養殖流通係	養殖、ブランド化、沿岸漁業構造改善	092-643-3561
		漁場整備係	漁場整備計画、漁場整備設計・工事	092-643-3562
		漁港整備係	漁港計画、漁港海岸設計・工事	092-643-3566
		環境内水面係	有明海再生、漁場環境、内水面漁業、改良普及	092-643-3563
研究所	水産海洋技術センター			
	企画管理部	総務課	庶務、経理	092-806-0854
		企画情報課	試験研究の総合企画・調整、水産経営の調査研究	092-806-5251
	研究部	漁業資源課	筑前海区の漁船漁業に関する調査研究	092-806-0876
		浅海増殖課	筑前海区の養殖、栽培に関する調査研究	
		海洋環境課	海洋環境に関する調査研究	092-806-0884
		応用技術課	利用加工、バイオテックに関する調査研究	
	有明海研究所	のり養殖課	庶務、のり養殖に関する調査研究	0944-74-0530
		資源増殖課	有明海区の水産資源(のりを除く。)に関する調査研究	
	豊前海研究所	漁業資源課	庶務、豊前海区の漁船漁業に関する調査研究	0979-82-2152
浅海増殖課		豊前海区の養殖、栽培に関する調査研究	0979-83-2720	
内水面研究所		内水面漁業に関する調査研究	0946-52-3218	